

第42回例会報告(5月18日)

【出席報告】

- ・会員数 59名
 ・当日出席率 68.09%
 ・出席数 33名
 ・前々回修正出席率 97.92%
 ・欠席数 26名
- <欠席会員> 天野、青野、檜垣(巧)、冠、川上、小島、村上(裕)、宮本、清水、越智(節)、尾越、酒井、竹田、田中、吉田、
- [免除会員] 原(真)、原(竜)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、佐伯、坂本、白石(天)、高木、八木
- <4/27欠席補填> (4/16地区協)天野、檜垣(圭)、檜垣(俊)、宮本、矢野 (4/24今治北)青野、原田、黒川、村上(裕)、尾越、清水 (4/26坂出東)川上 (5/1松山北)日浅、檜垣(巧) (5/2今治南)村上(修)、酒井 (5/8今治北)寺町

会長報告・白石天三会員より6月末日付けで退会届が提出され、理事会で受理されました。今治へ帰られた折、またのご入会をお待ちしています。

幹事報告・次年度クラブ計画書の作成にあたりまして、会員名簿を回覧しております。会社名、役職名、又、勤務先、ご自宅の住所、電話番号、写真等、変更がございましたら、事務局までご連絡下さい。また、次年度各委員会委員長の方で、まだクラブ計画書の原稿を提出していない方は、提出をお願い致します。

・今治市緑の募金推進協議会より緑の募金のお願いです。パッチと羽根：500円程度、羽根：150円程度が目安となっています。ご協力宜しくお願い致します。

親睦活動委員会報告・第6回今治RCゴルフコンペ：6月25日(日)今治CCにて、9:15スタート。奮ってご参加下さい。

社会奉仕委員会アワー

NPO瀬戸内海蘇生交流会・えひめ 理事 谷本 衣観氏

「地球に優しくくらしのくふう(EM環境活動事例)」

久米操委員長/谷本衣観氏は今治幼稚園のアート講師、環境アドバイザーです。また今治小学校総合学習のゲストティーチャー「EM先生」で、楽しい環境教育をされております。ロータリーでも水の環境保全に取り組んでおりますので、EMの効果を取り上げ環境、水の問題を皆さんと共に考えていきたいと思っております。

谷本衣観氏/EMとは有用微生物群のことです。Effective Microorganismsの頭文字をとった造語で琉球大学の比嘉教授が開発しました。EMは善玉菌の集まりです。善玉菌が働くと植物は健全に成育し、食物は発酵し、人間は元気になり、生ゴミは発酵堆肥となります。EMに利用されている代表的な善玉菌は、光合成細菌、酵母、乳酸菌、放線菌、糸状菌です。これ等の太古から自然界にある有用な微生物群を複合培養し、酸化・劣化した環境を修復、浄化する液状の微生物資材として開発されたものがEMです。

EMの活用と効果の事例では、【今治城の堀の水質浄化】：H13からH15までの強熱減量減少率42.2%、堆積汚泥減少率47.4%、硫化物減少率56.1%と大きな成果有り。【河川浄化】：染色工場の汚水処理にEM投入、悪臭が消え龍登川の河口で砂地が見え出しヘドロが減少した。【環境教育・学習】：今治小学校のプールへ使用した結果清掃がしやすくなり、臭いも消えきれいになった。金星川への投入により雨天時の悪臭が消え、住民から喜ばれ子供達の励みになった。【EM生ゴミ堆肥】：豊作(大根、トウモロコシ等)しかも大きく美味しく成育。【幼稚園や老人介護施設での部屋、厨房、風呂、トイレ、排水溝等の清掃】：汚れが落ちやすく掃除が楽、また臭いもなくなり大変さわやかになった。EM石鹼も使用。他にも多くの事例がありますが家庭でも簡単に利用できるのでは是非お試し下さい。

この様にEMは自然の力を借りたテクノロジーとして、環境、農業、畜産、漁業、福祉等に広く活用されています。微生物の特徴を生かし現代社会が抱えるゴミ問題、悪臭、水質汚染など諸問題に大きく役立つことを期待しています。世界では55カ国で製造、約130カ国で技術指導が行われ、15カ国で政府主体の国家プロジェクトとして導入されています。

<ゲスト> NPO瀬戸内海蘇生交流会・えひめ 理事 谷本 衣観氏



次回例会(5月25日)

【会員卓話】佐藤晃一会員 『つーる・ど・邑』

<会員誕生日> 冠 康秀氏(5/29) 久米 操氏(5/30)
 <結婚記念日> 村上 修三氏(5/27)

[献立 : 健寿司]